

中央大学国際センター主催 2020 年度 夏期集中 TOEIC 講座【ハイレベル (Part 7 攻略! 長文読解対策コース) シラバス

<p>コースの概要・学習量・目的</p>	<p>TOEIC テスト最後の大問、Part 7 を重点的に学習するコースです。TOEIC テストでハイスコアを獲得しようとする場合、受験者にとっていくつかの壁があります。例えば、Part 3 や 4 でペースが乱れてしまう、Part 6 の文挿入問題で時間が取られてしまう、といったものです。こうした壁の 1 つに、Part 7 の長文読解があります。近年の出題傾向を見ると、かつての Part 7 のように、ある程度の受験テクニックで解けたり、飛ばし読みで解けるといった問題が減ってきているという印象があります。つまり、勉強しにくいということです。このコースでは、単語帳と Part 7 の難しめの問題集 (タイトルには「990 点獲得」とありますが、600 点台後半を獲得している方ならば役に立つ問題集です。Part 7 54 問×4 模試入り) を使用し、単語・英文のパターン学習、講義と演習によって TOEIC で出題されるビジネス長文の読解力向上を目指します。また、Part 7 の学習の準備の一環として、Part 5 と 6 についても若干の講義と演習を加え、リーディングパート全体をカバーすることも心がけたいと考えます。</p> <p>(「ハイレベル」コースのリポート受講をご検討の方へ) 2019 年度より開講している「ハイレベル リスニング/リーディング」とは担当講師・使用テキスト・コンセプトが異なります。2019 年度から継続している野村菜月先生のハイレベルコースは、来る 2020 年度秋学期講座で再開を検討しています。</p>
<p>使用テキスト (2 冊)</p>	<p>① TEX 加藤著、『TOEIC L&amp;R TEST 出る単特急 金のフレーズ』 URL→ <a href="https://publications.asahi.com/ecs/detail/?item_id=18732">https://publications.asahi.com/ecs/detail/?item_id=18732</a>          ※「銀のフレーズ」「金のセンテンス」「金の熟語」等姉妹編が多数あります。この授業で使用するのは、「金のフレーズ」です。          ② メディアビーコン著、『TOEIC L&amp;R TEST 990 点獲得 最強 Part 7 模試』 URL→ <a href="https://www.beret.co.jp/books/detail/736">https://www.beret.co.jp/books/detail/736</a></p>
<p>コースの目標</p>	<p>① TOEIC に出る単語のうち、高得点獲得に必要な単語を重点的に学習する          ② TOEIC テストリーディングパート、特に Part 7 (長文問題) の Test-taking strategies (スコアアップのコツ) や自習法を知る          ③ 質・量ともに本番と同レベルの問題を解くことで経験を積み、Part 7 の正答率を高める          ④ 講座中、または参加者各自の目標期限内に各自の目標スコアを獲得する</p>
<p>コースの目標スコア (目安)</p>	<p>860~900 点</p>
<p>1 日の授業の流れ (予定)</p>	<p>単語テスト・講師の Test-taking strategies の講義・問題演習を交えて進めます。授業の冒頭で選択式 10 問の単語テストを行い、その後模試問題集や教員が提供する補助教材を使って良く学習します。開講後、講師の判断や授業の開講方式、クラスの状況によりスケジュール・宿題の範囲等が変動する場合があります。ご理解頂けましたら幸いです。</p>

予習・復習	<p>◇ 開講が近くなりましたら配布されるスケジュール表に従い単語テストの準備をしておいてください。模試問題集の予習は不要です。</p> <p>◆ 復習…少し時間をおいて（記憶がやや薄れた頃）、学習事項の理解度・定着度をチェックするために、問題集の問題を解き直してみましょう。教室で授業ができたとしても、以前のような音読はしにくい状況です。自宅での音読による復習を積極的に取り入れることをお奨めします。</p>
-------	---